

Story1 「和田ゼミ起業研究会」発足「くいすぐっず 誕生」

2003年、就職氷河期に閉じ込められるよりも、自分の足で立とうと「和田ゼミ起業研究会」が発足。既製品の冴えない大学グッズを超えて、学生による学生のためのオリジナル大学グッズの開発に乗り出す。資本金はすべて自前、皆が素人、内装費すらなかった。だが、「9椅子（くいす）」Tシャツ（2800円）がヒットし、ドラゴンボールにちなんだ「悟空」Tシャツにはオークションで4000円の値がついた。当時の製作原価ははるかに高額だったから頒価も高かったが、学内の熱い支持に感動した。カフェも本格展開し、父兄から贈られた花輪は大きな話題となった。

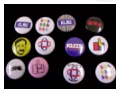


あつた! 2003

9椅子

SAKURA

悟空



Story2 春・秋販売の定例化 ロゴ誕生

前年の立ち上がりには自信を得て、2004年はより本気になった。卒業式・入学式に地元商店と提携した「紅白饅頭」を投入し、販売機会を次々と拡大していった。「9椅子（くいす）」Tシャツが定着し、写真愛好会と提携したメッセージ絵筆書、缶バッジ、ステッカー、メロンパンなども、手にとりやすいグッズとして好評を博した。地元商店から譲り受けたガチャガチャに金太郎飴を組み合わせたのも集客につながった。そうした継続的な「市場開発」のなかで、「くいすグッズ」は徐々に学内に浸透し始める。その流れを定着させたのが、父兄の書家をお願いしたひらがなのロゴの誕生である。

ロゴ



和紙に1起業研究会

ポスター



あつた！
2004

9椅子



空椅子

浜風祭Tシャツ



2004
HOUSING

NO KUIS
NO LIFE

カオス

金太郎飴

紅白饅頭



Story3 クラッチバッグ最盛期！

2005年には、ゼミ生を中心に幕チャリを立ち上げた。大学の協力もない中で徒手空拳だったが、この年から、5月の幕チャリ開催と11月のグッズ販売がゼミの活動周期となっていく。グッズ販売の机や棚を自作し、デザインを洗練させ、スイスへ直接発注したボールペンや、留学生が中国に直接発注した刺繍入りタオルといったKUISらしいグッズも登場するなか、クラッチバッグがその後の数年続く大ブームとなる。Stop!AIDS啓発の「Baton Project」、地元振興をめざす「O!mO～あいむ～」も始まり、丸善売店でのグッズ販売も始めたため、2005～6年は非常に忙しい年となっていた。



みつめた！

2005

クラッチバック KUIS

丸善にて期間限定販売

5/8～5/19

Commodity Sales With Service & CBD

Be SEXY

抱えて持つ教科書入れ。-「クラッチバッグ」

© copyright © KUIS 2005

http://www.kuis.org/

KUIS オリジナルグッズ「いすぐず」



みつめた！

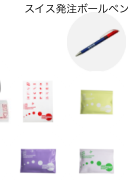
2006

クラッチバッグ

Batonタンブラー

刺繍入りタオル

スイス発注ボールペン

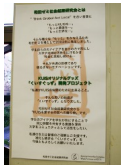


Story4 「和田ゼミ社会起業研究会」への改称・「くいすぐっずぐっず5周年・大学創立20周年」

2007年、着実に拡大してきた諸活動を見据えて「和田ゼミ社会起業研究会」への改称に踏み切る。グッズの開発・販売をテコに、よりよい社会・世界の実現をめざすSocial Businessを志向したからである。幕チャリでは大学や地元との協働が始まり、ACTへの継続寄付を開始。グッズは、より自由なデザインで展開するとともに、大学創立20周年記念品や企業とのコラボにも手を上げ、廊下への中吊りや4号館玄関の柱巻きなど広告も大胆に展開した。



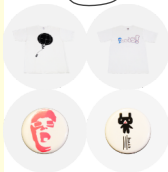
THE 2ND GENERATION KUIS CLUTCH



中吊り広告



あつた! 2007



Story5 品揃えが定着・Fair Trade商品開発

2008~9年頃は「くいでくっず」ブランドが定着し、品揃えも固まりつつあった。逆にいえば、新製品の投入にさらに工夫が求められるようになったわけで、I Love KUISマグ、煎餅、タンブラー、トートバッグ、USB、チョコレートといった新製品が生みだされてくる。画期的だったのは、アメリカンTシャツ風の「KUIS Tシャツ」が初めて登場し、後の定番Tシャツの開発に道を開いたこと、そして、People Treeの協力のもとにFair Trade(FT)をめざす「FT Tシャツ」が開発され、「Fair Trade x KUIS」が始動したことである。あわせて、カフェでもFTドリンクの提供を開始した。

中吊り広告



フライヤー



あつた! **2008**



I Love KUISマグ



FTTシャツ



あつた! **2009**

KUIS Tシャツ



タンブラー

チョコレート



USB



トートバッグ



Story6 「KUISTシャツ」の定番化「KUISパーカー」の登場

2010年から「KUISTシャツ」の定番化が始まった。加えて、「KUISパーカー」も初登場する。「Fair Trade x KUIS」ではインド農村のFT線でバッグが開発され、饅頭や風呂敷といった新商品も投入された。Stop!AIDS啓発は「あなたを守り隊」に拡大し、やがて2011年3月11日の東日本大震災を体験して、復興支援の「緊急 幕チャリ」開催に総力を注ぎ、「応援買い」も新たに始める。グッズでは、夏前のTシャツ集中販売を定例化し、秋にはスウェットパンツなどの新規ラインに加え、「くいす」焼き印入りのどら焼きが大ヒットした。学食へのTable for Two(TFT)の導入も始まる。

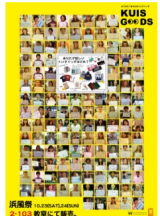
あつめた！
2010



KUISTシャツ



KUISパーカー



浜田景 10周年記念展
2-103 教室にて販売。



あつめた！
2011



風呂敷

饅頭



FTバッグ

あなたを守り隊

緊急 幕チャリ



夏のTシャツ販売

どら焼き

スウェットパンツ



Story7 「くいすぐっず10周年」・「KUIS」パーカーの定番化

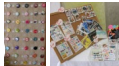
2012年には、震災復興支援、「あなたを守り隊」、FT、TFTなどを継続するとともに、オープンキャンパス参加記念品、**British Hillsお土産グッズ**の共同開発を行った。10周年を迎えた「くいすぐっず」は品揃えや販路が安定し、ブックマークなどの新商品の投入に加えて、それまでのご愛顧に感謝すべく**特製マウスパッド**を開発して大学に寄贈し、教室に配備された。2013年からは「KUISパーカー」を定番化させ、秋口の特別販売を始めた。
ケーキ（くいすbaum）が初登場したのもこの年である。



10周年 British Hillsお土産グッズ



あつきた!
2012



オープンキャンパス参加記念品



あつきた!
2013



くいすbaum



FTバッグ



Story8 新規商品開発

2014~15年は、グッズ新商品の開発に注力し、ポロシャツ、VネックTシャツ、スパンコール刺繍パーカー、ランチバッグ、USB、マグカップ、ボールペンなどの新機軸を打ち出した。あわせて「和田ゼミ社会起業研究会」の足跡と意味をたどったブックレット『「くいすぐっず」からすべては始まった』を刊行した。また、震災復興支援の「応援買い」を充実させ、同時に防災の啓発にも踏み出して、携帯用の地震対応マニュアルを制作して大学に提供。翌年、全学生に配布された。

あつた!
2014



VネックTシャツ



USB



ブックレット刊行



マグカップ
ランチバッグ



ポロシャツ



スパンコール刺繍パーカー



あつた!
2015



ボールペン

VネックTシャツ



Story9 「KUISTシャツ」新デザイン

2016年には、それまでマイナーチェンジをしてきた「KUISTシャツ」のデザインを一新し、リングノートを新規開発した。17年には、夏のTシャツ販売に加えて、大学創立30周年記念募金への御礼用Tシャツをデザイン・コンペで開発し、大学に提供。秋には防災啓発と震災復興支援の「応援買い」充実に注力し、メキシコ地震の復興支援にも協力した。18~19年は定番の開発に加えて、タンブラー、ペンケース、キャップの開発も行った。

めつけた！
2016



リングノート
(7号館)

めつけた！
2017



めつけた！
2018



タンブラー



リングノート
(8号館)



ペンケース

めつけた！
2019



キャップ



デザインを一新



販売会まで 1日



ALL 1000 YEN



KUIS T-SHIRTS

UNIVERSITY
11:40~13:10

07.08-07.12

ON FRONT OF LA PAZ

421-028602